




美しい村づくりの推進




1 アベノミクス(三本の矢)で 

- 円安誘導をして、輸出を中心とした大企業が活性化
- 海外からの観光客も増加
- 大企業、大都市も活気を帯びてきた
- 国土強靱化で老朽インフラ整備、地方経済も動き始め




2 トリクルダウン理論で

- 大企業や大都市が活性化すれば
中小企業や地方都市、農村部も活性化する
社員の給料も増えていく……………だろう




3 しかし……
地方や農村部ではその実感がない
いま地方に必要なことは

- トリクルダウンのおこぼれと国土強靱化の公共工事か?




4 日本をどんな国にするのか?
大都市以外の地方をどうするのか?

- 豊かな自然や住民同士の絆を生かした
心豊かで幸せな生活の場をどのように創るのか
- アベノミクスとともに、「美しい国づくり」の提案が必要


5 「美しい国づくり(村づくり)」を提案

上勝町で培ったノウハウをもとに提案する社会のイメージ

- 人々が幸せになれる社会・人々が幸せを感じる文化や産業を創造する社会です。
- 小さな経済・小さな社会、住民の知識と知恵と技を生かせる社会、個人の所得が上がる社会をめざします。




6 農山村の課題






- ① 子どもが育たない社会
- ② 子供が農村に残らない社会
- ③ 美しい農山村を維持できない社会
- ④ 年金額の高い人ほど働かず、地域活動に参加しない
- ⑤ 荒れ放題になる国土の大半を誰が守るのか



7 美しい村 

農山村地域からはじめる「美しい村」三本の矢


- ① 日本の美しい村整備事業 
- ② 日本の美しい村交流促進事業 
- ③ 日本の美しい村起業促進事業 



アベノミクス
美しい国・ニッポンの実現

美しい国は美しい村づくりから

仮称) 国際交流保養地域として整備



いろいろ社会のイメージ

人が幸せを感じる条件

1. 経済的豊かさ
2. 心身の健康
3. 仲間がいる
4. 暖かな家庭
5. 美しい景観
6. 老後の保障
7. ゆとりと思いやり
8. 居場所と出番

基本的な考え方(コンセプト)

まち(地域)をいろいろ 暮らしをいろいろ
心をいろいろ「いろいろ社会」



いろいろ社会とは

人々が生涯現役で仲間と共に幸せに生活できる社会

人を中心に社会システムを構築し
人々が幸せになれる地域づくり
人々が幸せを感じる文化や産業を創造する
社会のことです。

いろいろ社会八つの戦術(いろいろ八計)

- ① 生涯現役
- ② 循環社会
- ③ 需要創造
- ④ 幸福実感
- ⑤ 公德心
- ⑥ 郷土愛
- ⑦ 幸福増幅企業
- ⑧ 地職趣縁

1. 産業

- 生涯現役で働く(まず仕事ありき)
- 女性とシニア層が活躍できる(コミュニティビジネス)
- 人を幸せにする仕事、企業、モノ・サービス

3. 生活・コミュニティ

- 親子・家族の絆の醸成(家庭教育)
- 地域コミュニティの改革と新コミュニティ創造(共助)
- 地域は地域住民で維持・保全する(コミュニティ事業)

5. 教育・哲学

- 地域を愛する心を育む、日本を愛する心を育む
- 親や家族、高齢者を大切に、先人を敬う心を育む
- 日本人の誇りを持ち、国際社会で活躍できる人材育成

7. 環境

- ゴミにならない再生可能資材の開発推進
- 美しい地域景観整備と緑あふれる都市景観整備
- 生活環境の保全・創造

2. 文化

- 生涯学習活動で居場所と出番をつくり、世界と交流
- 地域の伝統文化、生活文化を伝承し活用する
- 生涯現役で仲間と共に楽しむ(生涯学習)

4. 健康・福祉・医療

- 生涯現役で心身ともに健康な生活
- 弱者も生きがいの持てる社会(独居老人等の交流等)
- 介護・医療・福祉・保育施設の充実

6. エネルギー

- コストをおさえ安価な(生活支援)エネルギー
- 地球環境に優しく、安全で持続可能なエネルギー
- 地産地消、国産国消エネルギー

8. 景気対策

- 全ての分野での需要創造と匠の育成
- PFI、ファンド、証券化等で民間資金、個人資金の活用
- 世界から起業家を集め、育てる。起業ハブ構想
- 特定産業分野を戦略的に育成(ターゲティングポリシー)

